

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

広報 | しょうわ



“伝統の雪ざらし”

2月22日

第32回 からむし織の里
雪まつり

2015

3

No.550

からむし織の里

第32回

雪まつり

2月22日、道の駅「からむし織の里しようわ」において、「第32回からむし織の里雪まつり」が開催されました。天候にも恵まれ、村内外から約3千人が訪れました。

織姫による、からむし織雪ざらしは午前と午後の2回行われ、カメラを構えた多くの方が実演会場を取り囲みました。

雪上ステージでは、団子さし、豆まき、悠雲さんのジャグリングショーなどが行われ、福が満開ふくしま隊、からむんとキビタンが会場を盛り上げました。

また、各団体による心づくしの模擬店が並び、熱々のお餅や豚汁が冷えた体を温めてくれました。



温かいつきたて餅の振る舞いに長蛇の列



婦人団体協議会の餅つき歌にふくしま隊も参加



からむしを学んでいる小学生も蚊帳地の雪ざらしに初挑戦



伝統の技を興味深く見学



寒さに負けず 元気な昭和そうらん隊



初企画の雪上カルタ大会は熱い戦いに！

草加市民昭和村冬の体験ツアー

2月21日・22日に「草加市民昭和村冬の体験ツアー」が行われ、姉妹都市の埼玉県草加市から20名が訪れました。

1日目は雪まつり会場で雪遊びを満喫してもらおうと、芋麻庵前からむんの雪像を作っていたきました。



スリル満点の滑り台



大きなからむんの雪像が完成

産業係が準備した雪の滑り台を使って遊んだり、かんじきを履いてからむし織の里の裏山を散策しました。



かんじきで雪山をお散歩

続いて、昭和村の名人の指導を受けながらそば打ちを体験し、夕食の際に茹でたての美味しいそばを味わいました。

2日目は、同日開催された雪まつりに参加しました。団子さしを体験したり、各種イベントに参加して雪国ならではの遊びを楽しみました。



雪だるまコンテストに参加したよ



そばのいい香り～



名人の技にくぎづけ

第32回 ふるさと食品加工技術コンクール

雪まつり会場内で行われた、「第32回ふるさと食品加工技術コンクール」では、村内から全18作品の応募がありました。見た目、味、独創性による審査が行われ、昭和村長賞には五十嵐しおりさん（大芦）の「やさしいレアチーズケーキ」が選ばれました。じゅうねん入りのビスケットの上生地、元産の豆腐を使った生地を重ね、その上にフワツとした生クリーム、の生地の2層仕立てにしたことで、見た目の美しさやヘルシーなアイデアが評価されました。



昭和村長賞
「やさしいレアチーズケーキ」

- 【受賞者】 ●昭和村長賞 五十嵐しおり（大芦）：やさしいレアチーズケーキ ●会津みどり農業協同組合昭和総合支店 長賞 伊勢浩子（小中津川）：りんごごしナモンのケーキ ●金山地区農業改良普及協力会 長賞 金子ツユ子（下中津川）：おばあちゃん特製油味噌と紫芋ドーナツ ●一般部門大賞 栗城恵子（喰丸）：残り野菜の酒かす漬け ●雑部門大賞 五十嵐尚子（下中津川）：ぶちぶちカステラ ●ふるさと賞 渡部幸子（野尻）：切り干し大根の酢の物 ●アイデア賞 佐々木長子（松山）：かぼちゃようかん ●じゅうねん菓子賞 星孝子（大芦）：ヘルシーじゅうねんケーキ ●姉妹都市賞 企業組合夢空間：矢ノ原高原産越冬ジャガイモ羊羹 ●優秀賞 猪股シツ（中向）：チソ酢のゼリー、小野川食品加工グループ：白菜かんたんサラダ ●奨励賞 小野川食品加工グループ：変わり凍みもち（ニンニク風味）、星孝子（大芦）：でいこんば餅 ●審査委員特別賞 猪股シツ（中向）：牛乳ゼリー、企業組合夢空間：キク芋の味噌漬け

保育所・つみきクラブ 豆まき

2月3日、昭和村保育所において、保育所とつみきクラブ合同の豆まきが行われました。

子どもたちは先生にどんな鬼を追い出したいか聞かれると、「怒りん坊鬼」や「泣き虫鬼」などと答え、自分の中の鬼を退治できるよう元気いっぱい豆をまきました。

最後は、健康で過ごせるよう豆を食べ、和やかな雰囲気で節分の日を過ごしました。



交通安全合同祈願祭

1月22日、しらかば荘において、交通安全合同祈願祭が行われました。

村長、議長、会津坂下警察署橋本竜平課長、交通安全昭和分会栗城勝男分会長、母の会猪岐アキホ会長、シルバー推進隊渡部喜一隊長がそれぞれ代表して玉串奉典を行い、今年一年の交通安全を祈願しました。



公民館日誌



1月24日 第32回からむし織の里少年教室「スキー教室」



2月14日 少年教室「スキー教室」

少年教室のスキー教室が、フェアリーランド金山において2回開催されました。講師は、昭和村スキークラブのメンバーが務め、班ごとにレベルに合わせた指導を行いました。

①1月24日

スキー経験の少ない1年生もあつという間にリフトに乗って滑れるようになり、その上達ぶりに講師も感心した様子でした。澄みきった青空が広がる晴天に恵まれ、気持ち良くゲレンデを滑走しスキーを楽しみました。

②2月14日

小学校でのスキー教室と合わせて、今シーズン4回目となるスキー教室では、シーズン始めの頃に比べ、レベルアップした自信のある滑りでゲレンデを滑走していました。風が強く寒い1日でしたが、元気いっぱいスキーを満喫しました。

(主催：昭和村公民館「少年教室」 / 共催：昭和村スキークラブ)

【連載】新史料紹介
野尻組の「麻」「からむし」(第15回)

昭和文化財保護審議会委員
菅家 博昭(大岐)

昭和文化財保護審議会委員
菅家 博昭(大岐)

からむしを続ける強い意志

困難な時代でも、伝統作物のからむしを続けた精神とは何か?を調べています。家族のなかで、どのような会話が行われていたのだろうか?を聞いています。

第二次世界大戦のさなか、そして敗戦。その時期、食料が不足して、昭和村内全域で栽培されていた、畑のカラムシの根を掘り起こして、ジャガイモなど食料となる野菜・穀類を植えることになりました。その際、根は焼いて灰にして肥料にしました。

それでも、後に、すぐ畑にカラムシの根を戻せるように、山際や、畑のほどり(へり、ふちに)に掘った根を並べて「根をやとう」ことが行われました。戦後、それを掘り返して、畑に戻しています。

しかし、畑のまま、カラムシの根を維持し、強い意志を持ち栽培を続けた人々が大声では数軒ありました。そのひとつが、五十嵐善良さん宅、そして皆川吉三さん宅等です。

一月末、からむし工芸博物館の吉田有子さんらの調査に同行して大芦赤田の五十嵐善良さん(昭和十三年生)宅を訪ねました。

重要な話をいくつか伺いました。柳津町芋小屋から大芦にむこに来た文三(ぶんざ)さんは、昼休みをせずに、植林があまり行われていなかった当時の大芦で、山に杉の木を植えたりしたそうです。働きの文三爺(じい)は善良さんのひいおじいさん(曾祖父)。幕末から明治、昭和時代にかけてのことで、長生きされた。

この文三爺は、常日頃家族に「からむしだけは無くすなよ」と言っており、善良さんも、それをいまも覚えているといふ。

皆川吉三さんの父は善次さん、母はハツ子さん。祖父は仙次さん、祖母はヤノさん。昭和十二年生まれの吉三さんは、戦中・敗戦時、小学生でした。

「カラムシ、なげる人があ

つたら、ナエ(根)をもらっておけよ」と、いつも家庭内では言われ続けたようです。「カラムシを畑から掘り上げ、その根を捨てる人があつたら、その根をもらっておきなさい」というものです。

その理由は「を・からむしで一年の生計をたてていたから」と吉三さんは語ります。「を」とは、アサのことです。「を(アサ)」で糸を績み、布を織り、染め、ほとんど自家用の衣類やスキンノウ(ふかしの敷き布)を作った。しかし当時は現金があつてもコメ・食料は買えなかつたから畑にイモなどを植えたことが多かった。カラムシの収穫が、なぜ一本一本、苺ののか? その長さ(規格)の意味。適した畑の環境なども教えてもらいました。

昭和二十七年の村勢要覧 さて、同時代資料で戦後すぐのことを見てみましょう。

『一九五一 昭和村勢要覧』(昭和村役場、昭和二十七年三月)に、昭和二四年の夏の状



◎苧麻(青苧・からむし)は古来より本村の特産物で、越後縮布の原料として、新潟県小千谷町に販出する。大麻は鹿沼麻に次ぐ優良品を産する。これらの作物は戦時中食糧栽培に転換したため、主産の減少を呈したが近年逐次増植されつつある。

大麻は生産九二〇貫で、この製品の六〇%を村外に販出し、約四〇%は自家用に供し、手織で蚊帳地、股引地を生産する。

苧麻の年産額は二〇〇貫で、その大部分を販出する。大麻を縦糸とし、苧麻を横糸にして優良な洋服地を、手織で生産する。これを夏服に仕立てれば、実に潇洒(しょうしゃ)・冷涼である。

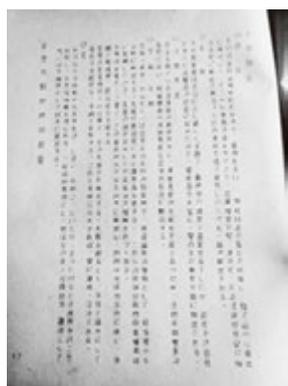
※植物はカラムシ、製品・生産はからむし、と表記しました。

況)が「主要農産物収穫面積及作付農家数」が記載されています。ガリ版印刷(手書き筆耕、謄写版)。下中津川の本名信一さん宅に保管されている資料です。

水稲 農家数六〇八戸、栽培面積約二九〇町歩
あさ 四六九戸、一一五三畝
ラミー(からむし) 百十八戸、二六六畝

亜麻(あま) 六戸、一三畝
楮(こうぞ) 二戸、一畝
当時、亜麻も栽培しています。栽培経験のある人がまだ生存しているかもしれませぬ。楮は、たぶん松山集落の紙すきだと思えます。

主要物産は、「用材」「木炭」「漆器素地」「苧麻・大麻」「苧(きのこ)」となっております。以下原文のまま紹介します。



▶主要物産の記載

寄贈

昭和郷友会より、しらかば荘へ壁掛け時計を2点寄贈していただきました。

温泉の更衣室へ男女別に設置し活用させていただいております。



▶ブルー



▶ピンク

ふるさと会津昭和村会より、しらかば荘へ、柱時計を寄贈していただきました。

ロビーに飾りましたので、お越しの際はぜひご覧ください。



誠にありがとうございました。

平成 27 年度昭和村任期付職員採用候補者試験のお知らせ

昭和村任期付職員採用試験を次により行います。

◆採用職種及び採用予定人員

一般事務及び保健師・若干名程度

◆受験資格

- (1) 保健師については、保健師の資格を有する者又は平成 27 年 4 月 30 日までに取得見込みの者。
- (2) 次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。
 - ①日本の国籍を有しない者。
 - ②成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）。
 - ③禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ④本村職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者。
 - ⑤日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。

◆試験の方法

個別面接による試験及び作文試験

◆資格調査

合格者について、必要資格の有無等について調査します。

◆試験期日

平成 27 年 3 月 18 日（水）
受付 13:00 ～ 13:30 面接試験 13:40 ～
面接試験終了後に作文試験を実施

◆試験会場

昭和村公民館（福島県大沼郡昭和村大字下中津川字住吉 415 ☎ 0241-57-2114）

◆発表

平成 27 年 3 月下旬に、村役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか合格者に通知

◆合格者の採用

- (1) 合格者は平成 27 年 4 月 1 日付けで採用されます。
なお、任期は原則として 1 年間です。
- (2) 給与は、本村の条例に基づいた給料表の他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

◆受験手続き及び受付期間

- (1) 申込用紙の請求：申込用紙は、本村役場で交付します。
郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「任期付職員試験申込用紙請求」と朱書し、120 円切手を貼った宛先明記の角型 2 号の返信用封筒を必ず同封してください。
- (2) 申込の方法：申込用紙に必要事項を記入して、本村役場に提出してください。
申込書を郵送する場合は、82 円切手を貼った自分宛の封筒を同封し、その表に「任期付職員試験申込」と朱書し、必ず簡易書留にして送付してください。
試験申込み後、受験票を受領したときは、最近 6 ヶ月以内に撮影した本人の写真（上半身、脱帽、正面向き、縦 6cm×横 4.5cm）1 枚を写真欄に貼って受験当日に必ず持参してください。（受験票がない場合、又は受験票に写真が貼っていない場合は、受験できません。）
- (3) 受付期間：平成 27 年 3 月 13 日（金）まで（勤務時間中に限る。）
郵便による申込書提出の場合は、3 月 11 日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。

【お問い合わせ】

昭和村役場総務課総務係 ☎ 0241-57-2111

厚生労働省からのお願い

平成 27 年度に出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へ

出生や死亡、死産があった場合や、婚姻、離婚をされた方にはそれぞれ「出生届」「死亡届」「死産届」「婚姻届」「離婚届」を市区町村の窓口にて提出していただいております。

この各届出は、5年に1度、国勢調査の行われる年度には、職業の記入も（死亡届には産業の記入も）お願いしています。

届出は厚生労働省の実施する「人口動態調査」にも活用され、毎年、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の状況を調べており、その調査結果は、公衆衛生、労働衛生、社会福祉など各施策のための基礎資料として活用されています。

人口動態調査で使用する情報は統計法により、厳しく守られておりますので、安心してご記入ください。

《 対 象 》 平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの
出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届け出

《調査方法》 各届書の届出をされる時に、それぞれ職業をご記入ください。

記入例 ◆医師・教員など…「専門・技術職」

◆一般事務員など…「事務職」

◆販売店員・営業職従業者など…「販売職」

◆美容師・ホームヘルパーなど…「サービス業」

※死亡届にはこのほか、「農業」「建設業」「製造業」「不動産業」といった産業も併せてご記入ください。

届出をする市区町村役場の窓口にて「出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へお願い（職業・産業例示表）」を備え付けていますので、ご参考の上、記入をお願いいたします。また、わからない場合は窓口でおたずねください。

東京電力からのお知らせ

原子力損害にかかる法人および個人事業主さまの 損害賠償に関する「個別相談会」開催のご案内

弊社の福島第一および福島第二原子力発電所の事故により大変なご迷惑とご心配をおかけし、心より深くお詫び申し上げます。

本件事故により、昭和村で観光業、商工業、サービス業、農林業等を営む法人および個人事業者さまが被りました風評被害等による損害賠償の仕組みや具体的な請求手続きについて、ご相談いただける「個別相談会」を開催致しますので、ご案内申し上げます。

賠償請求に関するご疑問、お問い合わせ等を個別にお受けする場でございます。ぜひこの機会をご利用いただきたいと思います。

| 日 程 | 場 所 | 受付時間 |
|---------|--------------|------------------|
| 4月2日(木) | 昭和村商工会 2階 | 11時～15時 時間予約制 |
| 5月7日(木) | | |

○予約専用電話番号：0242-24-0710
(会津若松補償センター)

○予約受付時間：9時～16時
(土日祝祭日を除く開催日の前日16時まで)

※上記予定日でも事前予約がない場合は、相談窓口を開設致しませんので、ご注意ください。

※上記日程以降については、改めてご案内させていただきます。

【お問い合わせ】東京電力株式会社 福島補償相談室 ☎0120-926-404 受付時間：9時～21時

免税軽油を使用される農家のみなさんへ

農業用免税軽油制度は、平成27年3月31日で終了する予定でしたが、平成26年12月30日に閣議決定された平成27年度税制改正大綱において、さらに3年間延長されることが示されました。

延長に伴う申請の受付は法律改正後（4月初旬頃を想定）となります。申請時期や手続き方法の詳細については、下記窓口までお問い合わせください。

※すでに販売店を通じて交付申請をされた方は、手続きは不要です。

【お問い合わせ】

福島県会津地方振興局県税部課税第二課 ☎ 0242-29-5261・5264

住所：会津若松市追手町7-5（会津若松合同庁舎本館1階西側）

昭和村奨学資金貸与制度について

◆資格

- ①高等学校、高等専門学校及び大学等にあって、品行が正しく、学術に優れ身体が強健であること。
- ②高等学校、高等専門学校に在学する者にあつては昭和村に引き続き1ヶ年以上住所を有すること。
大学に在学する者にあつては、大学に入学するまで昭和村に引き続き1ヶ年以上住所又は本籍を有していたこと。
- ③経済的理由により、修学が困難と認められること。

◆奨学金の額

高校生 月額 10,000 円以内
大学生 月額 20,000 円以内

◆貸与期間

奨学生が在学する学生の正規の修学期間

◆奨学生の決定

奨学生選考委員会で審議し教育委員会教育長が決定します。

◆卒業の月の6ヶ月後から月賦で10年以内に返還

◆返還と猶予の免除

昭和村の住民でかつ定住を希望する者は、本人からの願出により奨学資金返還発生時から5年間返還を猶予し、返還を猶予された者が、引き続き在住し定住と認められたときは、本人からの願出により返還を免除されることができるといえる。

◆出願手続き

「奨学生願書」及び「奨学生推薦調書」を在学校長を経て昭和村教育委員会に提出すること。用紙は教育委員会事務局にあります。

◆募集期間

3月1日から4月30日
5月中に決定し4月分から支給します。

【お問い合わせ】

詳細については、昭和村教育委員会へお問い合わせください。☎ 57-2164

宮下病院だより

『栄養士のつぶやき』

県立宮下病院 管理栄養士
小野 知恵

「和食」が2013年12月、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。この「和食」とは料理そのものだけでなく、行事食や地域に合った食材や調理法、多彩な器など日本人の伝統的な食文化を指しています。料理の基本形としては、主食＋汁物＋おかず＋漬物の組み合わせで、味付けは、食材の持ち味を活かす「だし」

とみそやしょうゆなどの発酵調味料です。

だしの代表は「昆布だし」「かつおだし」などですが、うま味の素は昆布のグルタミン酸とかつお節のイノシン酸です。かつお節の1番だしは澄んだうま味が特徴で、汁物やうどん、そばなどのつゆ、2番だしはうま味が濃く、鍋物や煮物に適しています。また、「かつお昆布だし」にするとうま味は、7～8倍になると言われています。冷凍保存すると1週間はおいしく食べられますし、おいしいだしは減塩効果も期待できます。毎日の献立においしいだしを活用して、「和食の文化」を次の世代に継承していきたいものです。

昭和村では1月中、刑法犯の発生はありませんでした。

なりすまし詐欺被害防止の取組み

平成26年中における「なりすまし詐欺」被害は、過去最悪となり、特に65歳以上の高齢者の被害が、約8割を占めるなど、高齢者の被害が急増しております。

これに歯止めをかけるため、県警察と各金融機関との間で、「なりすまし詐欺被害防止に関する協定」を締結し、窓口での確実な声かけと迅速な情報を要請しております。

その要請内容は、以下のとおりですので、ご協力をお願いします。

**各金融機関において、
おおむね65歳以上で、200万円以上の現金
を引き出そうとする高齢者の方に、
なりすまし詐欺被害の有無を確認するチェックリスト
などを活用して、
被害の可能性が疑われる場合には、警察署への通報
を要請しているものです。**

昭和村内街頭犯罪等発生状況
(平成27年1月末現在)

| 区分 | 管内 | 昭和村 |
|---------|----|-----|
| 強盗 | | |
| 空き巣ねらい | | |
| 忍び込み | | |
| 事務所荒らし | | |
| 出店荒らし | | |
| 自動車盗み | | |
| オートバイ盗 | | |
| 自転車盗 | | |
| 自販機ねらい | | |
| 車上ねらい | 1 | |
| ひったくり | | |
| 部品ねらい | | |
| 強制わいせつ | | |
| 街頭犯罪合計 | 1 | 0 |
| その他刑法犯等 | 2 | 0 |
| 全刑法犯 | 3 | 0 |

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成27年1月1日からの累計数になっています。

春季全国火災予防週間 平成27年3月1日～3月7日

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

3つの習慣

- ◇ 寝たばこは、絶対やめる。
- ◇ ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ◇ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- ◇ 逃げ遅れをふせぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- ◇ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- ◇ 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
- ◇ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、村民の皆様に関心や防災意識を高め、防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

火事・救急は119番 会津坂下消防署 昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aidu.jp/>

＋ 2月の休日当番医 ＋

- 1日(日) 佐藤整形外科医院
☎ 0242-83-1155 (会津坂下町)
- 8日(日) 平野医院
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 15日(日) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)
- 21日(土) 遠山眼科医院
☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)
- 22日(日) もこぬま内科消化器科医院
☎ 0242-56-5622 (会津美里町)
- 29日(日) 小島原医院
☎ 0242-78-2056 (会津美里町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成27年1月1日～1月31日受付

- お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません
- ご結婚おめでとうございます
今月の届け出はありません
- おくやみ申し上げます
永井春治さん 87歳 喰丸
菅家ハルミさん 95歳 野尻
本名次夫さん 87歳 下中津川
羽染タツヨさん 86歳 両原

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成27年2月1日現在

| | | | | |
|-----|--------|------|----|----|
| 人口 | 1,380人 | (-3) | 出生 | 0人 |
| 男 | 666人 | (-1) | 死亡 | 4人 |
| 女 | 714人 | (-2) | 転入 | 2人 |
| 世帯数 | 675戸 | (±0) | 転出 | 1人 |

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★3月の行事等のご案内

- つみきクラブ
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 健康づくりセミナー
3月5日(木) 10:00～ すみれ荘
- 膝腰元気教室
3月12日(木) 13:30～ すみれ荘

★感染症情報 (2015年2月現在) 会津地区

○インフルエンザ・流行性耳下腺炎・感染性胃腸炎・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の小流行が続いています。

○インフルエンザが流行しています。

基礎疾患のある方や高齢者、乳幼児では合併症を併発する恐れがあるため、早期発見・早期受診を心がけてください。また、帰宅した際は手洗いを励行し、咳が出る場合にはマスクを着用するなど咳エチケットに努めましょう。

○感染性胃腸炎が流行しています。

ノロウイルスやロタウイルスによる流行は冬期に多く見られます。人混みなどから帰宅した際は、手洗いを励行し家庭内や集団内での二次感染予防に努めましょう。

○RSウイルス感染症が流行しています。

RSウイルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。RSウイルス感染症に感染し重症化すると、気管支炎・肺炎などの原因になる場合があるので家族間の感染に注意してください。

★自殺予防対策月間のお知らせ

3月は自殺予防対策強化月間です。福島県では毎年400人以上が自殺により尊い命を亡くしており、自殺はみなさんの身近にあるものです。自殺を予防するにあたって大切なことは「きづく・つなぐ・まもる」の3つです。周囲の人の変化に気づいた場合は、勇気を出して声をかけてみてください。そして、その人の話しに耳を傾け、早めに専門家に相談するよう促しましょう。みなさん一人ひとりの気づきが、自殺を減らすことにつながります。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 上下水道使用料

〔納期限：平成27年3月31日〕

昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

| 観測場所 | 月日 | 1/28 | 2/4 | 2/10 | 2/18 | 観測場所 | 月日 | 1/28 | 2/4 | 2/10 | 2/18 |
|------------------|----|------|------|------|------|------------------|----|------|------|------|------|
| 松山公民館前 | | 0.04 | 0.04 | 0.05 | 0.04 | 佐倉観音寺前 | | 0.04 | 0.05 | 0.05 | 0.05 |
| 野尻コミセン前 | | 0.04 | 0.03 | 0.05 | 0.05 | 喰丸区長事務所前 | | 0.05 | 0.04 | 0.05 | 0.06 |
| 中向集会所前 | | 0.04 | 0.06 | 0.04 | 0.06 | 両原郷土芸能 伝承館前 | | 0.05 | 0.04 | 0.05 | 0.05 |
| 下中津川区長 事務所駐車場 | | 0.05 | 0.04 | 0.04 | 0.05 | 小野川生活改善 センター前 | | 0.05 | 0.02 | 0.05 | 0.06 |
| 昭和中学校 | | — | — | — | — | 大岐管理センター 駐車場 | | 0.04 | 0.05 | 0.05 | 0.05 |
| 保育所 | | — | — | — | — | 大芦区長事務所 駐車場 | | 0.05 | 0.06 | 0.05 | 0.04 |
| 昭和小学校 | | 0.08 | 0.08 | 0.08 | 0.08 | 昭和の森 キャンプ場 | | 0.03 | 0.03 | — | — |
| すみれ荘駐車場 | | — | — | 0.01 | — | 役場駐車場 | | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.03 |
| 小中津川区長 事務所前 | | 0.04 | 0.03 | 0.04 | 0.04 | 観測日毎の平均 | | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 0.05 |
| からむし織の里 中庭 | | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 0.05 | 観測日毎の最大値 | | 0.08 | 0.08 | 0.08 | 0.08 |

(単位：マイクロシーベルト／時間 測定：地上高1m)

※昭和中学校、保育所、すみれ荘駐車場(～2/4、2/18)、昭和の森
キャンプ場(2/10～)は線量計調整中のため測定値なし。

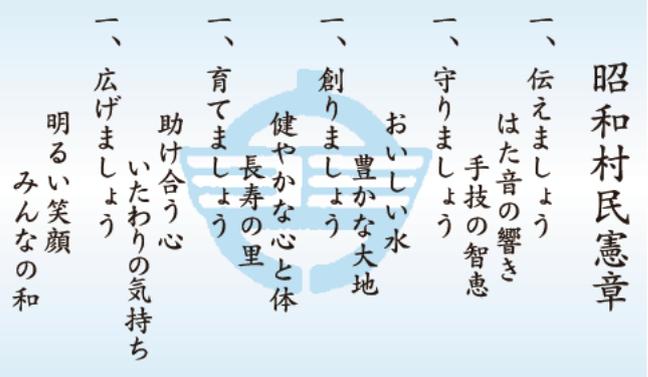
昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はた音

からむし織の里雪まつりには、郡山市からのツアーバスが2台、約60名の方にご参加いただきました。

「初めて来たけど伝統が息づいていていいところですね。」「ずっと来たいと思っていたけど、自分で運転するのは大変だと思っていたからツアーに参加できて良かった。雪が解けたら早朝の矢ノ原湿原を撮影にきたい。」という声も。これをきっかけに昭和村ファンが少しでも増えると嬉しいですね。(か)



皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場総務課企画係 ☎ 0241-57-2116
showa-k3@vill.showa.fukushima.jp



広報

しよらわ

2015

3

No.550

発行日：平成27年3月11日
発行所：福島県昭和村
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2116 / FAX: 0241-57-3044
WEB: <http://www.vill.showa.fukushima.jp/>

Photo Library
2015. January, February

1/17 ~ 2/8 「からむし帽子教室」

昭和村人材育成事業により実施された、「からむし帽子教室」。
期間中の土・日で全8回に渡って行われ、からむしの糸作りからかぎ針を使って編み上げるまでの工程を、講師の星スミヨさん（大芦）を囲んで、賑やかに楽しみました。
草木染めの糸を使ったり、編み方を変えてみるなどして、個性豊かで素敵な帽子を完成させました。



2/15 「太陽のマルシェ」で昭和村をPR

東京都中央区勝どきで定期開催されている「太陽のマルシェ」。
マルシェとはフランス語で市場という意味で、このイベントには日本全国からこだわりの農家が出店し、「食べる・買う・学ぶ・体験」ができる日本最大級の都市型マルシェです。
この日は昭和村役場産業係とNPO法人芋麻倶楽部が協働で、昭和村産かすみ草などのフリーズドライフラワーを使った装飾品づくり体験や、からむし製品・からむし糸の編み小物・凍み餅の販売を行い、来場者に昭和村の魅力をPRしました。

Event Info
2015. March

昭和村老人作品展

老人クラブの皆さんが丹精込めて作った作品が並び毎年賑わいます。

展示：平成27年3月6日（金）～7日（土）

午前9時～午後4時

平成27年3月8日（日）

午前9時～午前10時30分

販売：平成27年3月8日（日）

午前10時30分～午前12時

会場：織姫交流館



からむし織体験生・研修生作品展

織姫が制作した作品を展示します。一年の成果をご覧ください。

開催日：平成27年3月12日（木）～15日（日）

時間：午前9時～午後5時

会場：織姫交流館



第5回下坪 福寿草まつり



開催日：平成27年3月29日（日）

時間：午前10時～

会場：昭和村下中津川宮ノ前地区

【イベント】

甘酒無料配布（無くなり次第終了）

大黒様の豆まき

餅つき

小中津川羽根の会の舞踊

会津小町民謡ショー

模擬店 など

主催：福寿草まつり実行委員会

